



平成29年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 多木化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4025 URL <http://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多木 隆元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長 (氏名) 西村 光裕

TEL 079-437-6002

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	23,691	0.7	2,033	77.7	2,165	75.0	1,516	97.8
28年12月期第3四半期	23,849	2.7	1,144	24.8	1,237	26.1	766	28.6

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 1,895百万円 (%) 28年12月期第3四半期 3百万円 (99.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	351.00	
28年12月期第3四半期	177.42	

平成29年7月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	40,427	24,582	60.5
28年12月期	38,951	23,172	58.5

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 24,452百万円 28年12月期 22,781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期				14.00	14.00
29年12月期					
29年12月期(予想)				70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年12月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年12月期(予想)の1株当たり期末配当金は14円となります。

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	0.2	2,100	33.1	2,300	32.1	1,500	43.0	347.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成29年12月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	4,729,384 株	28年12月期	4,729,384 株
期末自己株式数	29年12月期3Q	409,830 株	28年12月期	409,806 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	4,319,572 株	28年12月期3Q	4,319,773 株

平成29年7月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費、設備投資に持ち直しの動きが見られ、企業収益、雇用・所得環境が改善傾向となるなど緩やかな回復傾向となりましたが、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような環境のもと、当社グループは平成27年1月から推進している「第11次中期3カ年経営計画」(P130R)に基づいて、基盤事業の収益力強化などに努めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は236億91百万円(前年同期比0.7%減)となり、たな卸資産の期末評価による売上原価への影響が軽減されたことなどにより、営業利益は20億33百万円(前年同期比77.7%増)、経常利益は21億65百万円(前年同期比75.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億16百万円(前年同期比97.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(アグリ)

肥料の販売数量は増加したものの、海外原料市況の低迷などに伴う販売価格の下落により、売上高は63億10百万円と前年同期に比べ1.2%の減少となりました。

(化学品)

水処理薬剤は、販売が低調に推移したことにより、売上高は48億21百万円と前年同期に比べ3.0%の減少となりました。

機能性材料は、セラミック繊維向け高純度塩基性アルミ塩は引き続き好調でしたが、スマートフォンに使用される高純度金属酸化物の販売が低調に推移したことなどにより、売上高は38億20百万円と前年同期に比べ6.5%の減少となりました。

その他化学品の売上高は10億92百万円と前年同期に比べ1.3%の増加となりました。

それらの結果、売上高は97億33百万円と前年同期に比べ3.9%の減少となりました。

(建材)

石こうボードの販売数量は堅調に推移したものの、販売価格の下落により、売上高は23億57百万円と前年同期に比べ2.5%の減少となりました。

(石油)

燃料油の販売数量は前年同期並みに推移しましたが、原油価格の上昇に伴う販売価格の値上がりにより、売上高は19億78百万円と前年同期に比べ19.3%の大幅な増加となりました。

(不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は12億43百万円と前年同期に比べ0.2%の減少となりました。

(運輸)

荷動きが堅調に推移したことにより、売上高は20億68百万円と前年同期に比べ3.1%の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、404億27百万円(前連結会計年度末比14億75百万円増)となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が14億86百万円減少しましたが、現金及び預金が6億71百万円、電子記録債権が5億50百万円、商品及び製品が3億19百万円、仕掛品が3億36百万円それぞれ増加したことなどにより、179億57百万円(前連結会計年度末比3億12百万円増)となりました。固定資産は、有形固定資産が7億63百万円、投資有価証券が4億50百万円それぞれ増加したことなどにより、224億69百万円(前連結会計年度末比11億63百万円増)となりました。

負債の部は、158億45百万円(前連結会計年度末比65百万円増)となりました。

純資産の部は、利益剰余金が12億13百万円、その他有価証券評価差額金が3億11百万円それぞれ増加したことなどにより、245億82百万円(前連結会計年度末比14億9百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成29年2月13日に公表いたしました平成29年12月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,565	3,237
受取手形及び売掛金	9,392	7,906
電子記録債権	-	550
商品及び製品	2,689	3,009
仕掛品	393	729
原材料及び貯蔵品	2,190	2,021
繰延税金資産	166	128
その他	260	384
貸倒引当金	△15	△11
流動資産合計	17,644	17,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,925	19,367
減価償却累計額	△14,015	△14,275
建物及び構築物(純額)	4,909	5,092
機械装置及び運搬具	15,106	15,199
減価償却累計額	△13,306	△13,391
機械装置及び運搬具(純額)	1,799	1,808
工具、器具及び備品	1,393	1,466
減価償却累計額	△1,274	△1,292
工具、器具及び備品(純額)	118	174
土地	6,067	6,373
リース資産	29	29
減価償却累計額	△14	△17
リース資産(純額)	15	12
建設仮勘定	303	517
有形固定資産合計	13,214	13,978
無形固定資産		
のれん	89	51
ソフトウェア	22	23
水道施設利用権等	14	13
その他	0	0
無形固定資産合計	126	89
投資その他の資産		
投資有価証券	7,734	8,185
繰延税金資産	67	69
その他	204	189
貸倒引当金	△41	△40
投資その他の資産合計	7,965	8,402
固定資産合計	21,306	22,469
資産合計	38,951	40,427

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,046	3,970
短期借入金	140	200
1年内返済予定の長期借入金	83	135
リース債務	3	3
未払金	1,409	1,366
未払法人税等	332	386
未払消費税等	159	122
繰延税金負債	0	-
賞与引当金	37	209
役員賞与引当金	19	-
損害賠償引当金	54	-
その他	611	595
流動負債合計	6,897	6,990
固定負債		
長期借入金	923	787
リース債務	8	6
繰延税金負債	921	1,037
退職給付に係る負債	3,707	3,718
預り保証金	3,134	3,123
その他	185	181
固定負債合計	8,881	8,854
負債合計	15,779	15,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,221	1,317
利益剰余金	17,559	18,773
自己株式	△749	△750
株主資本合計	20,178	21,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,792	3,104
退職給付に係る調整累計額	△190	△139
その他の包括利益累計額合計	2,602	2,964
非支配株主持分	391	129
純資産合計	23,172	24,582
負債純資産合計	38,951	40,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	23,849	23,691
売上原価	18,504	17,424
売上総利益	5,344	6,266
販売費及び一般管理費	4,200	4,233
営業利益	1,144	2,033
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	113	118
その他	48	61
営業外収益合計	166	185
営業外費用		
支払利息	16	10
固定資産除却損	32	30
為替差損	14	0
その他	9	12
営業外費用合計	73	53
経常利益	1,237	2,165
特別利益		
固定資産売却益	-	86
特別利益合計	-	86
特別損失		
和解金	41	33
特別損失合計	41	33
税金等調整前四半期純利益	1,196	2,218
法人税、住民税及び事業税	550	692
法人税等調整額	△148	△5
法人税等合計	402	687
四半期純利益	794	1,530
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	766	1,516

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	794	1,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△837	313
退職給付に係る調整額	47	51
その他の包括利益合計	△790	364
四半期包括利益	3	1,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21	1,878
非支配株主に係る四半期包括利益	25	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

損害賠償請求

当社は、公正取引委員会から排除措置命令及び課徴金納付命令を受けたポリ塩化アルミニウムの取引について、地方公共団体より、当社を含む6社に対する193百万円の損害賠償請求を受けております。

当該請求額を一定割合負担する可能性があります。その金額を合理的に見積ることは困難であります。